

五輪を中止し、コロナ対策に全力を！野党共闘の力で消費税5%実現を！

コロナ対策に財政も力も集中すべき時に、菅政権は理由も語れぬまま、あくまで五輪開催に固執しています。度重なる緊急事態宣言やまん延防止により中小企業や小規模事業者、庶民が苦しい生活を強いられるなか、世界では58カ国・地域で付加価値税（日本の消費税）が減税されています。菅政権は一貫して消費税減税を拒否してきたばかりか、さらに15%に引き上げようとしています。野党共闘の政策に消費税5%を明記させ実現しましょう。



自公政治ではダメ！

富山の会 5月24日

各界連と共同で富山市総曲輪商店街で署名・宣伝行動。「5%への減税を国に迫りましょう」の訴えに、署名に応じた50代の女性は「5%でなく、0%にしてほしい。消費税は生活に厳しい」と。70代の女性は「年金暮らしで消費税10%は本当に重い。今度また年金を減らすでしょう。自公政治はダメです」と話して署名。



若い女性も「下げろ、消費税！」と

和歌山の会 5月24日

小雨のなかJR和歌山駅前前で9人の参加で署名・宣伝行動。チラシ150枚を配布。「消費税減税を」の訴えに、新入社員らしい4人連れの女性は「下げろ、下げろ消費税！」と同調して署名。

県内各地で署名・宣伝行動

兵庫の会 5月

垂水区の会は24日、JR垂水駅西口で6人の参加で11人から署名。70代女性は「やっと6月後半のワクチン接種予約がとれた。高齢者の事を考えたやり方をしてほしい」と。

芦屋の会は26日、JR芦屋駅前前で4人の参加で5人から署名。60代の男性は「憲法を守ってほしい」と署名。

若い人も生活の厳しさ実感

秋田の会 5月24日

JR秋田駅前前で各界連と共同で消費税なくす会の法被にエプロン姿で署名・宣伝行動。早速30分の行動で8人が署名。30代の女性は「5%ね！ホントは消費税いらぬ」と。消費税あるのが当たり前で育った若い人も、生活の厳しさから「いらぬ」と。



世界で実施している消費税減税を

福島の会 5月24日

JR福島駅前前で署名・宣伝行動。署名に応じた60代の女性は「コロナのワクチン接種予約が電話してもつながらぬ、今でも予約がとれない」と政府への怒りをあらわに。4人の参加で、3人から署名。



マイナンバー・消費税学習会

福島・新婦人くれよん班 5月16日

8人の参加で県の服部事務局長を講師に学習会。「世界的にマイナンバーカードの見直しが行われている。個人情報保護を守る運動が必要だね」と討議。入会8人、14人が増税中止署名に賛同。